

おしえて！ エ ス デ ィ ー ジ ー ズ SDGs

— 持続可能なまちづくりのために —

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



最近、テレビや新聞でSDGsという言葉を目にしませんか？

SDGsとは、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です。

次の世代へ明るく豊かな未来を残すためにも、今私たちができることを考え、行動することが求められています。

私たちに何ができるのか、共に考え、一つひとつ取り組んでいきましょう。



1 SDGsって何？

「持続可能な開発目標」です

Sustainable Development Goals

持続可能な

開発

目標

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに取り組むべき国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。

ゴールやターゲットの具体的な内容は、来月以降お知らせします。



2 誰が取り組むの？

私たち一人ひとりです

取り組む主体は、国や行政だけではありません。民間企業や住民団体などのあらゆる組織です。

そして誰より**私たち一人ひとりがジブンゴトとしてSDGsの取り組みへ参加する**ことが期待されています。

SDGsを達成するためには、一人ひとりが資源や環境を大切に、できることを考え、行動することが求められています。



3 私たちは何ができるの？

日々の生活にSDGsがあります

SDGsの目標は、地球規模の巨大なものが多くあり、さらに国際目標と言われると、「なんだか難しい」「個人には関係がない」と思われるかもしれません。

しかし私たちの身近なところにSDGsがあります。

買い物のときにエコバックを使う、不要な照明は消す、ポイ捨てをしない、地域のイベントに参加するなど、これらもSDGsにつながります。

自分ができるところを見つけて行動し、目標を達成していきましょう。